※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	母語中国語中級	2	3	担当者作成教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中国にルーツのある生徒は、日本に来て長い年数使うことがなければ中国語を次第に忘れていきます。しかし、日本語を学んでいくときにも、その基礎として母語である中国語の力が必要になります。また、保護者や同じルーツのある仲間とのコミュニケーションにも必要不可欠になってきます。積極的に授業に取り組んでください。
・２年生で学んだ内容を基盤に、もっと抽象的な考え方を育てるために、長文の理解を中心に扱います。
・語彙を増やすためにことわざや簡単な古文にも取り組みます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・初めて聞く内容でも、ゆっくりはっきりと話しをすれば概要を理解することができる。 ・学習した単語や文法を正確に聞き分けることができる。 ・聞き取った情報や閑雅などを的確に理解することができる。	・平易な文章を読み、内容について理解することができる。 ・文学作品を独開始、作者の生きた時代を理解し、作品の風格を感じることができる。 ・古典などを精読して、語彙を増やすことができる。	・積極的に言語活動をおこない、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ・基本的な会話の表現を身につけ、自分の意見を他者に伝えることができる。 ・本に書かれている内容の問いかけに対して、適切に子たることができる。	・論理的に話を組み立てて発表することができる。 ・既習の表現を使って、自分の考えをプレゼンテーションすることができる。	・自分のことや身近なトピックについて、既習の表現を活用して書くことができる。 ・道筋を立てたわかりやすい文章を書くことができる。 ・自分の考えを論理的に整理し、小論文の形でまとめることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な単語やことわざを覚え、理解して用いることができる。 ・中国語で書かれた長文を理解し、内容を把握することができる。 ・既習の表現を活用し、文を組み立てることができる。	・授業中に発話される中国語の指示を理解し、その通りに行動することができる。 ・自分の考えについて中国語で表現することができる。 ・読んだ文章についての問いに中国語で答えることができる。	・授業中に積極的に質問をしたり、意見を言ったりすることができる。 ・自律的に中国語でコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	魯迅の作品	聞くこと	a: 中国語の音声の特徴（リズム・四声）を理解している。 b: 魯迅の作品について、必要な情報を聞き取っている。 c: 魯迅の作品について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 作品に登場する基本的な単語や表現を理解している。 b: 作品を読んで文脈や意味を理解し、概要を捉えている。 c: 作品の表現から意味を読み取って概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 作品に関する質問を理解し、答えることができる。 b: 作品について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 作品について、語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の意見をまとめて記述する技能を身につけている。 b: 自分の意見や感想を簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の意見や感想を読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	中国の名作	聞くこと	a: 中国の音声の特徴（リズム・四声）を理解している。 b: 中国の名作について、必要な情報を聞き取っている。 c: 中国の名作について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 作品に登場する基本的な単語や表現を理解している。 b: 作品を読んで文脈や意味を理解し、概要を捉えている。 c: 作品の表現から意味を読み取って概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 作品に関する質問を理解し、答えることができる。 b: 作品について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 作品について、語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の意見をまとめて記述する技能を身につけている。 b: 自分の意見や感想を簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の意見や感想を読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題
	期末考査			
後期	中国のことわざ 四字熟語 簡単な古文	聞くこと	a: 中国の音声の特徴（リズム・四声）を理解している。 b: ことわざや古文について、必要な情報を聞き取っている。 c: ことわざや古文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 作品に登場する基本的な単語や表現を理解している。 b: 作品を読んで文脈や意味を理解し、概要を捉えようとしている。 c: 作品の表現から意味を読み取って概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 作品に関する質問を理解し、答えることができる。 b: 作品について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 作品について、語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の意見をまとめて記述する技能を身につけている。 b: 自分の意見や感想を簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の意見や感想を読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	小論文演習	聞くこと	a: 中国の音声の特徴（リズム・四声）を理解している。 b: 小論文を書くために必要な情報を聞き取っている。 c: 小論文を書くために必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 小論文の基本的な話の流れなどを理解している。 b: 小論文を読んで文脈や意味を理解し、概要を捉えようとしている。 c: 小論文の表現から意味を読み取って概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 小論文に関する質問を理解し、答えることができる。 b: 小論文について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 小論文について、語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の意見をまとめて記述する技能を身につけている。 b: 自分の意見や感想を簡単な語句や文を用いて話している。 c: 自分の意見や感想を読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用